

# こどものほんのフロアから こんにちは!

相模大野図書館は、“一般書（大人向け図書）フロア”と“こどもの本のフロア”に分かれています。  
“こどもの本のフロア”ってどんな所？という方もいらっしゃるかもしれません。そこで、こちらのページでは、“こどもの本のフロア”に関する事や児童対象のイベントの紹介・報告をしています。

北陸新幹線  
金沢-敦賀間  
3月開業!

## 「のりもの」の本



「のりものに乗ってみたい」と願う、どうにも変わったクロヒョウ。お行儀よくしていることを条件にバスに乗せてもらったクロヒョウですが……。



バスの洗車場で迷子になってしまったぼうしくん。持ち主のめいちゃんを見つけるため、動物パークのなかをバスたちと一緒に探しまわります。はたして、見つかるのでしょうか。

『のせてくださいな』

みやけゆま／作

BL 出版 2023 E/み



『きいろいぼうしとやさしいバス』

中垣ゆたか／作・絵

教育画劇 2016 G



「箱舟」といえば……そう、これはノアの箱舟を題材にした物語です。ドイツでの出版以降、27か国語に翻訳され、世界中で読まれています。のんびりとした印象の表紙からは思いもよらない、哲学的な会話に注目です。

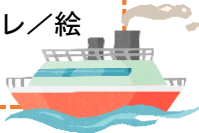


列車写真、風景写真の基本的な撮り方から、構図や撮影テクニックまでをプロの鉄道カメラマンが解説。奥深い撮り鉄の世界を知って、鉄道にハマってみませんか? 「乗り鉄」「駅鉄」編もあります。

『箱舟に8時集合!』

ウルリヒ・フーブ／作 イョルク・ミュレ／絵

木本 栄／訳 岩波書店 2022 J943



『マナーを守って楽しく極める!』

正しい鉄ちゃん道 1 撮り鉄』

山崎友也／著 鈴木出版 2022 J68



## ストーリーテリングのご案内



ストーリーテリングって何?

1960年代、アメリカの図書館で、子どもにお話を語り聞かせることを、ストーリーテリングと呼んでいました。

昔話などのお話を語り手が覚えて、本を見ないで語り聞かせるものです。いわゆる口承文学の一環を担うものとなります。

相模大野図書館では、このゆびとまれの定例おはなし会（第2・4水曜日）で、読み聞かせに加えてストーリーテリングをすることがあります。

視覚から入る情報に慣れた子ども達が、耳から聞こえる言葉をたよりに、お話の世界を想像して楽しんでいます。



『お話とは』 新装改訂版

松岡享子／著

東京子ども図書館

2009 J01/LC